

放射線測定結果の公表について

1 経過

- (1) 福島第一原子力発電所の事故に伴い、子どもや妊産婦への影響に対する不安の解消のため、長野県は放射線量、放射能濃度の測定を各地で行なってきました。
- (2) 宮田村では、県が開催した「放射能測定等に関する連絡会議」に参加するとともに、長野県による宮田村役場、宮田小学校での空間放射線量の測定を7月に実施しました。測定数値は平常値の範囲内でした。測定結果については、長野県ホームページの「震災関連情報」及び宮田村ホームページの「教育と文化」に掲載されています。
- (3) 宮田村の測定機器は、平成23年11月に購入した「堀場製作所(株)製の放射線計PM-1610」です。長野県の測定機器「日立アロカメディカル(株)TCS-172B」により測定された数値比較したところ大きな差異はありませんでした。測定方法、測定機器は長野県と異なりますが、毎月の変化を観測し放射線量の増減を把握することで、異常時には長野県と連携をとって対応できる体制をとってきました。
- (4) これまでの計測結果は、測定機器、測定方法の違いなどから、精度についての裏づけは十分ではありませんが、参考数値として公表します。
- (5) 給食食材の放射能測定結果については、宮田村ホームページの「教育と文化」の「教育・学校」に掲載してあります。

2 測定方法

- (1) 測定機器：放射線計堀場製作所(株)PM-1610
- (2) 測定方法：30秒の測定値（1回）を採用

3 測定機器の貸し出しについて

村では測定機器の貸し出しを行っています。貸し出しをご希望の方は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ先】

- ・宮田村教育委員会事務局0265（85）2314
- ・担当：小林